



愛南町長 清水 雅文

4期目に当たり・・・

新年明けましておめでとうござい
ます。町民の皆さまにおかれまして
は、健やかに新春をお迎えのことと
心からお慶び申し上げます。また、
日頃から、町政の運営に対し温かい
ご支援とご協力を賜り厚くお礼申し
上げます。

さて、昨年10月の愛南町長選挙に
おきまして、私は多くの皆さまから
ひとかたならぬご支援を賜り、4期
目の町政を担わせていただくこと
になりました。新年を迎えるに当たり、
その重責に改めて身の引き締まる思
いを感じております。今回も、町内
を回り、多くの方々から、たくさん
の意見や要望を頂きました。まさに、

現場の生の声の大切さを改めて痛感
するものでありまして、12年前の初
心を思い起こす良い機会ともなり、
これまで以上にフットワークを生か
し、「もったいないことはしない」を
改めて肝に銘じ、さらに進化させて
いかなければならないと考えている
ところであります。

さて、今年は丑年です。その昔、
神様への新年のあいさつに向けいち
早く行動し、遅いながらも着実に歩
みを進めた牛は、誰よりも早く神様
の御殿に到着しました。自身に乗っ
ていたネズミに一番乗りを持つては
いかれましたが、牛は神様から粘り
強く努力家であることが認められ、
干支の2番目になっています。

令和3年は、牛のような粘り強い
努力とパワーを発揮して、町民の皆
さまの声にしっかりと耳を傾け、開
かれた町政を推進し、雇用の確保等
地域経済の活性化を図ることにより、
「任んで良かった」と町民の皆さまが
実感でき、次代を担う子どもたちが
「ふるさと愛南町に住み続けたい」と
思えるような「愛顔あふれる」町づ
くりを目指して、全身全霊を傾けて

町政運営に当たる所存でございます。

昨年を振り返りますと、何と申し
ましても「新型コロナウイルス」と
いう未曾有の敵に世界中が襲われ、
昨年1月に国内初の感染者が確認
されて以降、瞬間に全国に感染が
広がりました。町民の皆さまには「新
しい生活様式」の実践等、感染症の
拡大防止にご協力をいただいておりますが、町といたしましても、引き続き町民の皆さまの健康と命を守ることを最優先に、なすべきことを実施してまいりたいと考えております。

併せて、感染症の影響による町内の雇用情勢や経済状況を的確に把握し、町民生活と地域経済の両立に向け、いっそう力を尽くしてまいります。

話は少し変わりますが、皆さんは、人気ドラマ「半沢直樹シリーズ」をご存じでしょうか。小説家の池井戸潤さんの原作をドラマ化したもので、驚異的な人気を博しております。その池井戸さんの最新作「アルルカンと道化師」の中に、本町の姉妹都市の兵庫県丹波篠山市が登場します。主人公の半沢直樹が丹波篠山市の酒

造を訪れるのですが、「京に向かう街道筋として栄えた歴史を彷彿とさせる家々が並ぶ場所に、その酒蔵はひと際目立つ白土塀に囲まれ、立派な玄関を構えている。」(注)というふうに丹波篠山の美しい街並みが紹介されており、私は大変うれしい気持ちになりました。

このような風情あふれる風景は愛南町にはありませんが、本町には歴史的に価値のあるものとして「遍路文化」があります。お遍路さんを受け入れる心は、「自分の代わりにお参りを託す」という意味もありますが、温かい触れ合いの文化でもあります。

私は、この温かい触れ合いの文化の精神を大切にしていきたいと、人と人が交流し、ひいては町民の皆さまの声が絶えず行政に届くような町づくりを目指していきたいと考えております。

最後に、町民の皆さまならびに愛南町を応援していただいている皆さま方の元氣と希望と幸せを祈念いたしまして、新年のあいさつといたします。



愛南町議会議長 内倉 長藏^{ちょうぞう}

共に歩む議会へ

明けましておめでとございます。
輝けき令和3年の新春を健やかに
お迎えのことと、議会を代表して心
よりお慶び申し上げますとともに、
日頃より議会活動に対し、「理解と
ご協力をいただいておりますことに、
感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、春
先からの新型コロナウイルス感染症
の拡大により、皆さまの生活様式が
大きく様変わりしています。

そのような中、愛南町議会として、
清水雅文^{みやまふみ}町長に対し、他に先駆けて
さまざまな支援策を提言したところ、
施策の展開・経済効果の安定に向け
迅速な対応により、徐々にではあり

ますが効果が出てきていることに対
しうれしく思います。

ちょうど1年前、病院再編統合に
ついて全国的に報道されている中、
県立南宇和病院の存続や機能強化を
中村時広^{ときひろ}県知事に対し、愛南町議会
としての要望を行ったところ、「医師
確保を含め、存続に全力を尽くす」
との力強い言葉を頂きました。その
後の新型コロナウイルス感染症が広
がりを見せる中、医療関係者の皆さ
まの献身的に職務を全うする姿に対
し、尊敬の念を抱くとともに、深く
感謝申し上げます。これからも「地
域医療の充実」を図っていくべきと
強く感じているところです。

併せて、高次医療機関へのアクセ
スなど救急活動の円滑化や災害時の
緊急輸送路・避難路等防災交流施設
を備えた「高速道路」の延伸が急務
であり、これからも町と議会が丸
となって要望活動に取り組んでまい
ります。

また、9月には管内閣が発足し、「ア
ベノミクス」を継承した「スガノミ
クス」を打ち出すなど、経済や社会
に明るい兆しが見えており、東京オ

リンピック・パラリンピックの開催
と相まって、地域経済への波及にも
期待が高まっています。

一方、愛南町では、10月末に第4
期清水町政の新たな船出となりました。
議会としては、議会報告会等を
通じて町民の皆さまの行政ならびに
議会に対する熱い思いや意識の高さ
を改めて感じた年であり、今後とも、
町民の皆さまの声を町政に反映して
いけるよう、努力してまいりたいと
考えています。

さて、本年4月には愛南町議会議
員選挙があります。今回から定数を
2人減とする14人となり、議員の職
責の重さを感じているところです。
そうした中、愛南町議会としては、「愛
南町議会基本条例」の策定を行って
います。今後、町民の皆さまからご
意見を頂く機会を設け基本条例に反
映し、「皆さまと共に歩む議会」「議
論を深める議会」を目指し議会改革
を進めてまいりたい所存です。

結びに、コロナ禍で、感染への不
安から、誹謗中傷や心ない言動が社
会問題になっています。お互いを思
いやる気持ち、そうした人間性が今

問われています。「愛」ある愛南町だ
からこそ「笑顔があふれ、人に優し
く心豊かに暮らせる愛南町」を目指
して、議会および行政が皆さまと共
に歩み実現できますように、「ご理解
とご協力を賜りますようお願いいた
します。

皆さまにとりまして「健康で心豊
かな年」となりますことをご祈念申
し上げ、新年の寿^{しゅ}ぎとさせていただきます。

